

湘南慶育病院

渡辺 麻友（リハビリテーション部 理学療法士 入職5年目）

功 績 理学療法士の渡辺は、湘南慶育病院3東病棟（一般病床）において、急性期リハビリテーション推進にリーダーシップを発揮し、リハビリテーション部の急性期チームを率いて、医師や看護師と連携し、当院の急性期リハビリテーションを大幅に充実させることに貢献した功績。

推 薦 者 丸山 祥（リハビリテーション部 部長）

推 薦 理 由 当院リハビリテーション部の渡辺麻友（理学療法士）は、3東の一般病床において急性期リハビリテーションの推進にリーダーシップを発揮し、医師や看護師と連携し、急性期患者に対するリハビリテーション提供を大幅に充実させることに貢献しました。この取り組みは、ケアミックス病院における急性期リハビリテーションの先駆的な例です。さらに、当院の理念である「質の高いリハビリテーション」と「シームレスな医療」の実践ならびに経営的な観点からも重要なものであり、理事長賞に値するとし、推薦いたします。

内 容

当院リハビリテーション部の渡辺麻友（理学療法士 入職5年目）が、3東の一般病床において急性期リハビリテーションの推進にリーダーシップを発揮し、医師や看護師と連携し、当院の急性期リハビリテーション提供を大幅に充実させることに貢献しました。

急性期リハビリテーションの強化や早期のリハビリテーションの重要性については、診療報酬上でも加算等により、推進していくことが期待されていますが、全国的にはこれが進んでおらず、近隣の公立の急性期病院では土日のリハビリテーションが実施できていないというのが現状です。当院でも、回復期リハビリテーションを中心としたリハビリテーションを実施しており、昨年度までは、1日1回計20分程度のリハビリテーションの提供でした。

2025年度のリハビリテーションの提供単位数は前年同月比で
2025年4月：175.4%、5月：266.3%、6月：202.2%、7月：367.4、8月：515.6%と、休日も含め、1日2回程度（計40～80分）のリハビリテーションを提供できるようになりました。

渡辺は、今年度、リハビリテーション部の3東チームのリーダー的な役割を担い、山本直弥理学療法科長のサポートを受けながら、医師とのリハビリテーションオーダーの流れの整備、リハビリテーションオーダー数増加に対応した患者管理を行い、リハビリテーション実施機会が増えたことによる患者対応や看護師との連携等を率先して行いました。これらの取り組みにより、急性期リハビリテーション提供を大幅に充実させることに貢献しました。